

2013/10/15

牧（京大）

## 第6回巨大災害の軽減と回復力の強いまちづくり特別調査委員会議事録

日時：2013年10月15日（火）17:00～19:00

場所：建築学会会議室 301 号室

出席者：福和、菊地、田辺、竹内、久田、佐土原、村上、加藤、牧（敬称略）

配布資料：

1. 福和委員メモ
2. 実施計画書「大地震から巨大都市（首都）をどう守るのか」（久田委員）
3. 建築・地域・都市におけるエネルギー需要の再考 WG（村上委員）：報告書目次

議事内容

1. 前回議事録確認
  - ・修正なく承認
2. 総合研究協議会について
  - 学会大会シンポの資料は報告書に付録として掲載（河田先生の PPT も掲載する）。河田先生、室崎先生に原稿の確認を依頼（牧担当）
3. ミニシンポについて
  - ・各 WG のミニシンポの内容をまとめる形式で、最終報告書を作成する。
  - ・久田 WG
    - ミニシンポ開催：12月20日
    - 出版について：委託出版なので本委員会で査読が必要。査読について、次年度設置される委員会に引き継ぐことを検討。
  - ・有賀 WG
    - ミニシンポ開催：12月2日
    - 被災地で復興に携わっている人を呼んで、円卓会議形式で実施。
    - シンポジウムの成果に踏まえて、報告書用に次への教訓を1P程度でまとめる。
  - ・田辺 WG
    - ミニシンポ開催：12月3日
    - 出版について：次年度の委員会に引き継ぐことが可能ということも踏まえて、田辺先生と相談して検討。

- ・大月 WG

- ミニシンポ開催：1月24日以降開催予定
  - 関係委員会に声掛けをして、開催する予定。

4. 報告書について

- ・各 WG 原稿締切：2月14日
- ・3月11日シンポの原稿は WG のまとめ原稿（2p）
- ・最終原稿は3月20日事務局入稿

5. 3月11日開催シンポジウムについて

- ・本委員会の成果の発表する可能性あり。

6. 新しい特別調査委員会について

- ・東日本大震災実態的復興支援の構築に関する特別調査委員会（1. 岩手・宮城 WG、2. 福島 WG、3. 将来対応 WG）が立ち上がる。将来対応 G に本委員会の活動を引き継いでいただくようお願い済み。（幹事：加藤先生）
- ・本特別研究委員会の活動が継続していくような形式にしていくことが重要。

7. 次回委員会について

2014年1月30日午後1時30分—4時

議題：

ミニシンポジウムの報告

報告書の目次について

3月11日のシンポジウムについて

以上